

障害者とともに

2019

第1部

毎日新聞社 論説委員 野沢 和弘 氏

「農福連携 障害者人財への期待」



厚生労働省と農林水産省が協力して推進する農福連携。農業従事者の高齢化で深刻さが増す人材不足を、地域の障害者が担い手として活躍する事を期待されています。全国各地で広がり始めた農福連携事例を紹介し、今後への期待をお話します。

第2部

埼玉福興株式会社 代表取締役 新井 利昌 氏

「農福一体のソーシャルファーム」



障害者とともに人生を歩む環境とシステム創造を目的に埼玉福興(株)を平成8年に設立。「赤城おろし経済圏」の中で社会課題の解決、地域活性化への貢献を目指した取り組みを紹介します。(関東農政局・関東ブロック障害者就農促進協議会会長、NPO法人AgriFirmJapan理事長)

第3部

パネルディスカッション

「地域の中の障害者雇用」

野沢 和弘 氏、新井 利昌 氏に加え、今年6月に前橋に群馬県2拠点目の事業所開設を準備する、パーソルサンクス株式会社の代表取締役社長 中村 淳 氏とともに、地域から期待される障害者雇用、農福連携の未来を語り合います。



野沢 和弘 氏



新井 利昌 氏



中村 淳 氏

開催日

2019年5月23日 (木)

時間

13:00~16:00 (受付開始12:30~)

会場

前橋市総合福祉会館

主催

社会福祉法人 ゆずりは会

後援

群馬県・前橋市

協力

パーソルサンクス株式会社

事務局

社会福祉法人 ゆずりは会 障害福祉サービス事業所エール

高崎市正觀寺町257 TEL 027-395-0787

参加
無料

(定員350名)

申込方法 FAXまたはEメールよりお申込み下さい。

FAX 027-361-0727

MAIL

yuzurihakai@gunma.email.ne.jp

※お申込みによって得られた個人情報は厳重に管理し、確認等でご本人へ連絡を行う場合に限り利用させて頂きます。

FAX申込 記入欄

所属先（○をつけて下さい）
福祉関係・医療関係・教育関係・行政関係・市民・その他（ ）

お名前

電話番号

メールアドレス

会場・アクセス

会場

前橋市総合福祉会館

〒371-0017 群馬県前橋市日吉町2-17-10

電車の場合

J R 「前橋駅」からバスで9分
上毛電鉄「中央前橋駅」から
バスで5分

自動車の場合

関越自動車道
「前橋IC」から（約6 km）
車で約20分



登壇者紹介



野沢 和弘 氏

1959年静岡県生まれ。1983年毎日新聞入社。津支局、中部報道部、東京社会部。薬害エイズ、児童虐待、障害者虐待、いじめ、ひきこもり等に取組む。社会部副部長、夕刊編集部長などを経て2009年から論説委員（社会保障担当）。一般社団法人スローコミュニケーション代表。

社会保障審議会障害者部会委員、内閣府障害者政策委員会委員、厚労省今後の精神保健のあり方検討会委員、植草学園大客員教授など。

著書に「なんとなくは、生きられない。」「障害者のリアル×東大生のリアリ」「条例のある街」（ぶどう社）、「発達障害とメディア」（現代人文社）、「わかりやすく本質」（NHK出版）、「シカゴの夜から六木本の朝まで」「なぜ人は虐待するのか」「親」（Sプランニング）、「あの夜、君が泣いたわけ」（中央法規出版）



新井 利昌 氏

1974年埼玉県生まれ。知的障害者生活寮「年代寮」寮長を努めながら大学を卒業し、1966年埼玉福興（株）を設立。2003年から2013年NPO法人グループファーム 理事長。農福連携の実現に伴う課題解決のため、2013年NPO法人Agri Firm Japanを群馬県高崎市に設立。「自分たちで創り出す福祉」の考え方に基づき、人生の2大要素である「就労」と「生活」に焦点をあてたソーシャルインクルージョンが実現された豊かで幸せな社会を創り出すことを目指す。さいたま障害者就業サポート研究会副代表、関東農政局関東ブロック障害者就農促進協議会会長、社団法人全国重度障害者雇用事業所協会常務理事、彩の国埼玉・農業法人協会副会長、一般社団法人農福連携自然栽培パーティー全国協議会理事、一般社団法人日本農福連携協会理事。著書に「農福一体のソーシャルファーム～埼玉福興の取り組みから～」（創森社）



中村 淳 氏

1967年 東京都生まれ。1990年テンプスタッフ株式会社入社、営業企画室、広報室、人事部採用企画室室長を経て、2006年テンプスタッフフロンティア株式会社 代表取締役社長、2014年株式会社フロンティアチャレンジ 取締役、2016年よりパーソルサンクス株式会社 代表取締役社長。
<雇用の創造・人々の成長・社会貢献>の理念のもと、2006年に神奈川県横浜市との協業による「よこはま夢工房」を立ち上げカッキー製造業で80名規模の雇用を創る。2017年群馬県富岡市と連携した「とみおか繭工房」を設立。衰退する養蚕の担い手として障害者が活躍する場を創出。2018年神奈川県横須賀市と農福連携協定を締結し、「よこすか・みうら岬工房」を開設。自治体と共に障害者が地域課題の解決を目指す。いすみ鉄道株式会社 地方創生アドバイザー、特定非営利活動法人STAND顧問。



表の絵：希望 作者：丹野 滋生 氏（パーソルサンクス株式会社）

神奈川県生まれ。2007年 パーソルサンクス株式会社入社、よこはま夢工房配属

1999年 第6回ラボール芸術市場出場、2000年 愛知県第4回HEIWAの手作り絵はがきコンテスト入選

にいたがた花絵プロジェクト作品入賞、2002年 第2回障害者芸術の家「プロデビュー支援賞受賞」、2004年 第4回芸術の家出品「審査員特別賞受賞」、2008年 イギリス館にて個展、2008年 グラフ18番館にて個展、神奈川新聞社発行、

2017年 「SOMPOパラリンアートカップ2017」入選。著書に「GIFT 僕が惹き付けられたもの、出会い」（神奈川新聞社発行）